

提案書の記載事項等について

1 監査法人等の概要

- (1) 名称、代表者氏名、所在地、出資金（資本金）
- (2) 令和5年度業務収入（営業利益）、経常利益（当期利益）
- (3) 人員（社員数、職員数、公認会計士数、公会計部門対応者人員）
- (4) 本法人の担当事務所の概要（名称、所在地、公認会計士数、国立大学法人対応人員数）

2 監査業務の令和4年度以降の実績等

- (1) 国立大学法人の法定監査業務実績
 - ・法人名、対象年度を記載してください。
- (2) 国立大学法人への研修等支援業務実績
 - ・法人名、対象年度を記載してください。
- (3) 日本公認会計士協会又は公的機関における、国立大学法人会計制度に関する会議等への関与実績
 - ・会議等の名称、関与した者の氏名を記載してください。

3 監査報酬見積費用

- (1) 見積費用（消費税を除く）
 - ・見積額は交通費等の必要経費を含み、年度ごとに記載してください。
- (2) 見積費用の内訳
 - ・監査従事者（監査責任者、公認会計士等）ごとの監査日数、所要員数等の内訳を記載してください。
- (3) 監査日程等契約内容に大幅な変更が生じた場合の処理方法等について記載してください。

4 監査従事者の編成、人数等

- (1) 監査責任者、監査補助者等の監査従事予定者の編成・実施体制を記載してください。
- (2) 監査従事予定者の中に、国立大学法人での業務実績があれば併せて記載してください。
- (3) 年度により監査従事予定者の編成等に変更がある場合は、年度ごとに記載してください。

5 監査計画等の内容

- (1) 監査の基本方針
 - ・本法人の特色と照らして、どのような観点で監査を実施するのか、基本的な取組方針や着眼点、重要項目等のポイントとなる監査方針を記載してください。
- (2) 監査実施方法の概要
 - ・予備調査、期中監査、期末監査及びシステム監査等の具体的な内容、方法等について記載してください。なお、記載にあたっては、附属学校園（11校園）に対する内容や方法等についても明記してください。
- (3) 監査における指導的機能
 - ・監査実施の際に発生した事案に対して本法人への指導・助言の方法や実施体制について記載してください。
- (4) 監査計画
 - ・年間監査実施日程、監査日数・人数を年度ごとに記載してください。
- (5) 品質管理体制
 - ・日本公認会計士協会が実施した直近の品質管理レビューの結果について記載してください。
 - ・日本公認会計士協会の定める監査の品質管理に関する指針に則した品質管理体制などについて記載してください。
- (6) 学長、監事及び監査室との連携等
 - ・本法人の学長、監事及び監査室との連携方法等について記載してください。
- (7) 上記の監査計画等の内容で、年度により変更等がある場合は、年度ごとに記載してください。

6 その他参考となる事項

(1) ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する事項

- 以下の認定等を取得している場合は、記載するとともに認定書（写）を提出してください。
なお、内閣府男女共同参画局が外国法人について認定制度の要件相当の基準を満たしていることの確認をもって、ワーク・ライフ・バランス等推進企業に準じて取り扱いますので、同様に提出してください。
○女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし認定）等
○次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業）
○青少年の雇用の促進等に関する法律（若者雇用促進法）に基づく認定

(2) 金融庁からの処分の有無

- 公募日の直近3年間に金融庁から受けた処分について、受けた年月、処分内容について記載してください。

(3) 国立大学法人会計基準改訂への対応

- 改訂の情報提供や改訂に対する指導・助言の体制等について記載してください。

(4) 上記以外で、参考となる事項があれば記載してください。

(5) 連絡先

- 提出された提案書について質問等を行う場合がありますので、本件の連絡先及びご担当者の氏名を記載してください。